

岩佐彰 with supersession



本番を控え練習に精を出す岩佐さん(左)らメンバー

熟年バンド結成

【新得】若いころ熱中したバンド活動の夢再び。町内屈足で酒店と新聞販売店を営む岩佐彰さん(65)が、十勝管内の5人とロックバンド「岩佐彰 with supersession」を結成した。21日午後6時から屈足総合会館前で開かれる屈足さわやかビールパーティーでデビューする。(五十嵐文弥)

旧屈足小を使い週一回練習している。演奏技術や得意な音楽分野もさまざまなメンバーだが、教え合って和やかに練習している。帯広から加わったサイドギタはサックス演奏。東北福祉大の学生時代、大学の仲間とバンドを作っていたほか、ジャズ喫茶でも活動していた。昨年、地元消防団を退団し余裕ができたのを機に、若き日佐さんとバンド活動をしていたバンド演奏の楽しさをしていた昔の仲間だ。

21日、デビュー

「長く続けたい」

新得

思い出し、情報紙で仲間を募集。足りないメンバーは音楽仲間の助っ人を得てこの春、バンドを結成した。メンバーは町内のほか鹿追、帯広、更別の六人で四十一五十代が中心。職業も農場勤務から郵便局員、保健師と多様だ。

ビールパーティーには午後七時二十分ごろから出演し「太陽にほえろ」のテーマや、「キーラ」など十曲ほどを演奏する予定。バンドを組み、サックスを吹く意願がかなった岩佐さんは「できれば長く続けていきたい」と意気込んでいる。